




## 注意

この取扱説明書をよく読んで理解してから製品を使用してください。

この取扱説明書は必要ときに、すぐに取り出して読めるように、できる限り身近に大切に保管してください。

# クロスチェーン取扱説明書

- この度は、弊社のクロスチェーンをご購入いただき、ありがとうございます。  
この取扱説明書に示されている  マークは、取り付け、取り扱いに関する安全上の注意事項ですので、厳守されますようお願いいたします。
- この取扱説明書に記載されていない取り付け、および使用は絶対に行わないでください。  
記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては責任を負いかねます。
- この商品、または取扱説明書の内容で不明な点等がありましたら、弊社までお問い合わせいただき、ご理解されたうえで取り扱いいただくようお願いいたします。
- クロスチェーンを交換する際は、専用工具（チェーンプライヤー）が必要です。
- シンボルマークの意味



## 注意

安全のために、必ず守っていただきたいこと。守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

### 販売元

**日発販売株式会社** オートパーツ営業本部  
東京都港区東新橋2-14-1 NBFコモディオ汐留8階  
TEL 03(6854)1607 FAX 03(6841)2801

### 製造元

**株式会社東洋富士製作所** JIS認証工場  
認証番号:JQ0208013 JIS規格番号:D4241  
宮城県東松島市矢本字裏町78番地  
☎0120-104-457 FAX 0225(82)9527

資料No.250-34C01PLT  
最終改訂：2018.1

## 1. 安全にお使いいただくために、必ずお守りいただきたいこと。



## 注意

### 交換について

- (1)クロスチェーンの交換作業時には、必ず手袋（軍手等）をご着用ください。素手のまま作業をしますと、思わぬケガをすることがあります。
- (2)クロスチェーンの交換作業は、必ず専用工具（チェーンプライヤー）をご使用ください。専用工具（チェーンプライヤー）以外の工具を使って作業を行った場合、思わぬケガをすることがあります。
- (3)クロスチェーンを交換する際は、必ずコネクタも同時に交換してください。走行中にコネクタが折損し、お車が損傷を負う危険があります。
- (4)クロスチェーンおよびコネクタ以外の部位に、著しい変形および摩耗のあるものはクロスチェーンを交換してもそのままご使用になることはできません。新品のタイヤチェーン（一式）と交換してください。
- (5)クロスチェーンの線径の1/3以上摩耗した箇所のあるクロスチェーンは寿命です。新しいクロスチェーンと交換してください。
- (6)摩耗したクロスチェーンを反転させて使用する事や肉盛溶接は絶対にやめてください。早期に破損し車を損傷させる原因となります。

## 2. 交換の手順



## 注意

- ・タイヤチェーン本体と異なるメーカーのクロスチェーンと交換することは、おすすめてできません。  
損害が発生した際、賠償請求先が特定できません。
- ・クロスチェーンは1本ずつ（1箇所ずつ）交換してください。サイドチェーンがねじれる危険があります。
- ・コネクタの折り曲げ部を違う方向に閉じると、タイヤのサイドウォールをいためます。

- (1)【図1】のチェーンプライヤーA部で、コネクタを【図2】のようにくわえ、曲げ部を開いてください。この作業を左右同じ要領で行ってください。
- (2)寿命となったクロスチェーンを、コネクタと共にサイドチェーンから取り外してください。
- (3)新しいクロスチェーンに新しいコネクタを【図3～図4】の手順で取り付けてください。
- (4)取り外したクロスチェーンと同じ位置に、新しいクロスチェーンを連結してください。（シングル形の場合、サイドチェーン4リンク目ごとにクロスチェーンが1本連結されます。）
- (5)【図1】のチェーンプライヤーB部で、コネクタを【図5】のようにくわえ、曲げ部を開いてください。この作業を左右同じ要領で行ってください。その際、コネクタの折り曲げ部が、同じ方向に向くよう注意してください。
- (6)この(1)～(5)の作業を一箇所ずつ行ってください。

